

1. 研究課題名

2006年から2024年における成人入院患者のMRSA監視培養の推移と役割の再評価

2. 試料・情報

(1) 利用目的

本研究は、約20年のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (methicillin resistant *Staphylococcus aureus*, MRSA) の監視培養のデータを振り返ることにより、院内感染対策の効果を評価し、より効率的な対策や体制を再構築することを目的としています。

研究期間は承認日から2026年7月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2006年1月から2024年12月の間に、当センターに入院歴があり、細菌培養検査の結果、MRSAが検出された方の診療記録の患者さんの基本情報（細菌培養採取時の入院部署、年齢、性別、入院期間）および細菌培養歴などを利用して行います。利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 【感染管理室】 西川 美由紀（研究責任者）

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL: 03-3400-1311 FAX: 03-3409-1604

担当: 【感染管理室】 西川 美由紀